

教 育 方 針

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）
育成ポリシー「T A I K E N（体験）」
カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）
ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

学校法人ザイナスアカデミー
専門学校ザイナスIT 専門大学校

【教育方針】

本校では、建学の精神である「実践に強い本物のITスキルを体験から学び、社会で即戦力となる技術者の育成を通じて世界に貢献する。」を実現するために以下の4つの教育方針（アドミッション・ポリシー、育成・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー）を掲げています。

（1）アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

私たちは「TUKURU（創る人）」「EGAKU（描く人）」「OKOSU（興す人）」を育むために、以下の5つを満たす入学者を求めています。

- ① ITやデジタルテクノロジーに興味関心がある人
- ② 正解のない問いに対して常にポジティブに諦めず取り組める人
- ③ 多様な価値観を知り、認め、受け入れ合うことができる人
- ④ 仲間を大切にし、積極的に関わり想いを伝えることができる人
- ⑤ 学びたいという探求心と、それを活かせる行動力がある人

（2）育成ポリシー「T A I K E N（体験）」

体験を力に変える。学校内外での実践をテーマにした、多くの体験から学ぶ2年間を提供します。

① 知識を活かすための体験

プログラミングなどの1つの専門知識を学ぶだけでは意味がありません。IT・デジタルテクノロジーにより解決されている多くの課題を体験し、実践として取り組むことで、学んだ知識が価値へと変わります。

②学校外での社会での体験

学校のカリキュラムから多くの学びを得られるだけではなく、地域企業と連携した課外授業

(3) カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

効果的な学びの実現のために、実践を中心としたカリキュラムによる課題解決力を身につけます。

①チームドリブンラーニング

授業内容に応じて少人数のグループを編成し、グループディスカッション、グループワーク、プレゼンテーションなど、主体的・能動的にチームで学び、課題に取り組みます。必要な知識や技能を学生自らの意思で学ぶことを大切にしており、他者とのコミュニケーションや課題達成による喜びを体験します。

②課題解決を主とした授業形式

当校の授業は、将来の就職先における経営課題や、実社会における地域課題に対して、IT・デジタルテクノロジーを活用した解決策を戦略的に立案できる力を育むことを大切にしています。課題の設定、仮設検証に基づく実行や改善などを繰り返すことにより、本質的な課題を抽出する力や解決策を提案する力を育てていきます。

(4) ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

本学は教育目標に定める人材となるべく、所定の期間在学し、各学科・コースにおいて定めるカリキュラムに関する知識・技能並びに教養などの能力を身に付け、かつ所定の授業時間単位を修得し、履修科目試験に合格した学生が卒業認定され専門士を授与される。

企業から求められている人材は高度な情報技術だけでなく、人と人とのコミュニケーションができる能力や問題解決能力などの人間力も兼ね備えたものであり、本校のディプロマ・ポリシーもこれらのニーズを踏まえたものとする。

①プログラミングやシステム開発技術などの情報技術を有する

②コミュニケーションや協調性、積極性などのヒューマンスキルを有する

③目標を立て目標に対して計画・行動ができる能力を有する

④主体性・多様性・協働性を有する

以上